

2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場会社名 グローブライド株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7990 URL <https://www.globeride.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 鈴木 一成  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 谷口 央樹 (TEL) 042-475-2115  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	95,511	1.3	6,149	△4.2	6,661	1.9	4,982	8.0
2025年3月期第3四半期	94,261	△2.3	6,421	△23.4	6,536	△25.8	4,612	△25.9

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 5,163百万円(△5.2%) 2025年3月期第3四半期 5,446百万円(△48.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	218.97	—
2025年3月期第3四半期	200.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	117,245	61,726	52.4
2025年3月期	113,957	61,268	53.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 61,480百万円 2025年3月期 61,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2026年3月期	—	45.00	—		
2026年3月期(予想)				45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,000	0.8	5,400	△17.0	5,500	△15.3	4,300	△10.1	186.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期3Q	22,800,000株	2025年3月期	24,000,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期3Q	1,000,361株	2025年3月期	1,011,324株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年3月期3Q	22,754,147株	2025年3月期3Q	22,983,856株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大を背景に、景気は緩やかな回復基調が見られるものの、原材料価格の高止まり、円安による物価上昇に伴う消費マインドの停滞により、依然として先行きが見通し難い状況が続いております。海外においては、欧米を中心に緩やかな回復が見られてきた一方で、ウクライナ情勢や中東情勢等の地政学的リスク及び中国経済の景気減速に加え、米国の通商政策の動向や金融政策の影響など、先行きに不透明感が増す状況となりました。

こうした情勢の下、当社グループの属するアウトドア・スポーツ・レジャー業界の市況は、物価高による家計への負担増等の影響を受け、力強さに欠ける状況となりました。

そのような中、当社グループにおきましては、ライフタイム・スポーツ・カンパニーとして、自然とスポーツを愛する皆様に、魅力ある製品と質の高いサービスの提供を行った結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は955億1千1百万円（前年同四半期比1.3%増）となりました。利益面におきましては、原価改善により粗利益が増加した一方で、販売費及び一般管理費が増加したこと等により、営業利益は61億4千9百万円（前年同四半期比4.2%減）となり、経常利益は外貨建債権の評価益の増加等により66億6千1百万円（前年同四半期比1.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は49億8千2百万円（前年同四半期比8.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高はセグメント間の内部売上高及び振替高を含んでおります。

## 日本

日本地域におきましては、物価の高騰が家計の可処分所得に影響を及ぼしている状況から、アウトドア・スポーツ・レジャーの市況は依然足取りの重い状況となっております。そのような中、当社グループは、フィッシングではスピニングリール「SALTIGA」、ベイトキャスティングリール「STEEZ」やソルトウォーター用ロッド「EMERALDAS」、ゴルフでは「ONOFF LADY」、「ONOFF KURO」など、お客様にご満足いただける新製品の投入とサービスの提供を行い、売上高は609億3千2百万円（前年同四半期比0.8%減）、セグメント利益は、粗利益の増加等により、43億9千8百万円（前年同四半期比6.2%増）となりました。

## 米州

米州地域におきましては、市場在庫の調整は落ち着き、市況は緩やかに回復しつつありますが、米国関税政策の影響等もあり、先行き不透明な状況にあります。そのような中、米国市場向けには「TATULAシリーズ」を始めとしたバスフィッシング用品や海釣り用のリールを中心に販売拡大の取り組みを行った結果、売上高は109億4千6百万円（前年同四半期比0.3%増）となり、セグメント利益は1億9千3百万円（前年同四半期比124.7%増）となりました。

## 欧州

欧州地域におきましては、国ごとの情勢にばらつきはあるものの、市況は緩やかに持ち直しの動きが見られます。一方で、物価高騰等の影響により消費マインドの改善ペースは弱く、引き続き力強さに欠ける状況にあります。そのような中、各地域のニーズに合った製品の投入等を行い、売上高は130億3百万円（前年同四半期比4.9%増）、セグメント利益は6億6千8百万円（前年同四半期比20.4%増）となりました。

## アジア・オセアニア

アジア・オセアニア地域におきましては、国ごとの社会経済情勢にはばらつきが見られる中、中国を中心とした中華圏の市況は引き続き低迷する一方、東南アジアの市況は回復傾向にあります。そのような中、当社グループにおきましては、日本製の高級品や現地専用品を中心に売上拡大に取り組んだ結果、売上高は383億5千5百万円（前年同四半期比3.5%増）となりましたが、セグメント利益は40億2千6百万円（前年同四半期比5.2%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、主に棚卸資産の増加等により前連結会計年度末に比べ32億8千8百万円増加し、1,172億4千5百万円（前連結会計年度末は1,139億5千7百万円）となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上した一方で、為替換算調整勘定が変動したことにより前連結会計年度末に比べ4億5千7百万円増加し、617億2千6百万円（前連結会計年度末は612億6千8百万円）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年11月10日に公表いたしました業績予想から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,299	12,738
受取手形及び売掛金	13,848	13,479
電子記録債権	385	674
商品及び製品	33,126	37,149
仕掛品	4,658	4,514
原材料及び貯蔵品	4,424	4,667
その他	4,874	3,224
貸倒引当金	△384	△419
流動資産合計	73,233	76,028
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,030	6,027
その他（純額）	21,590	20,269
有形固定資産合計	27,621	26,297
無形固定資産		
その他	1,511	1,451
無形固定資産合計	1,511	1,451
投資その他の資産		
投資有価証券	6,692	9,009
退職給付に係る資産	243	233
その他	4,694	4,265
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	11,590	13,468
固定資産合計	40,723	41,217
資産合計	113,957	117,245

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,750	6,412
電子記録債務	978	1,231
短期借入金	13,174	16,707
未払法人税等	442	1,260
賞与引当金	942	552
役員賞与引当金	60	56
その他	7,769	7,977
流動負債合計	29,118	34,198
固定負債		
長期借入金	14,609	11,987
退職給付に係る負債	5,673	5,609
その他	3,287	3,724
固定負債合計	23,570	21,321
負債合計	52,689	55,519
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,184	4,184
資本剰余金	41	-
利益剰余金	45,338	46,441
自己株式	△874	△1,653
株主資本合計	48,689	48,972
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,653	5,258
繰延ヘッジ損益	38	119
土地再評価差額金	1,951	1,951
為替換算調整勘定	6,800	5,256
退職給付に係る調整累計額	△112	△77
その他の包括利益累計額合計	12,330	12,508
非支配株主持分	248	245
純資産合計	61,268	61,726
負債純資産合計	113,957	117,245

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	94,261	95,511
売上原価	58,318	58,725
売上総利益	35,943	36,785
販売費及び一般管理費	29,521	30,635
営業利益	6,421	6,149
営業外収益		
受取利息	59	50
受取配当金	129	170
不動産賃貸料	6	6
為替差益	65	441
その他	383	374
営業外収益合計	644	1,043
営業外費用		
支払利息	371	409
固定資産除却損	50	46
その他	107	75
営業外費用合計	529	531
経常利益	6,536	6,661
特別利益		
固定資産売却益	19	2
投資有価証券売却益	3	-
特別利益合計	22	2
特別損失		
固定資産売却損	5	2
減損損失	-	8
その他	-	0
特別損失合計	5	11
税金等調整前四半期純利益	6,554	6,652
法人税、住民税及び事業税	1,929	1,670
四半期純利益	4,624	4,982
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	11	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,612	4,982

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	4,624	4,982
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	172	1,605
繰延ヘッジ損益	123	80
為替換算調整勘定	522	△1,540
退職給付に係る調整額	3	35
その他の包括利益合計	821	180
四半期包括利益	5,446	5,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,438	5,160
非支配株主に係る四半期包括利益	8	2



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	欧州	アジア・オセアニア	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	50,344	10,900	12,388	20,628	94,261
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	50,344	10,900	12,388	20,628	94,261
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,089	11	11	16,437	27,549
計	61,433	10,911	12,400	37,065	121,811
セグメント利益	4,143	86	554	4,248	9,033

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	9,033
セグメント間消去及び全社費用(注)	△2,611
四半期連結損益計算書の営業利益	6,421

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	欧州	アジア・オセアニア	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	49,365	10,934	12,963	22,247	95,511
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	49,365	10,934	12,963	22,247	95,511
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,566	12	40	16,107	27,726
計	60,932	10,946	13,003	38,355	123,237
セグメント利益	4,398	193	668	4,026	9,287

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	9,287
セグメント間消去及び全社費用(注)	△3,138
四半期連結損益計算書の営業利益	6,149

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	3,364百万円	3,274百万円